

第24回市民との意見交換会・報告書（行仁地区）

開催地区：行仁地区	開催日時：令和3年11月16日（火） 18時00分～19時30分
担当班：第3班（出席議員）戸川稔朗、横山 淳、長郷潤一郎、高梨 浩、小畑 匠／（班外）清川雅史	
開催場所：生涯学習総合センター會津稽古堂3階研修室1	
参加人数：男性 8名、女性 1名、合計 9名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 0名）	
<p>1. 議会報告、市政全般についての総括</p> <p>① コロナ禍からの経済回復について</p> <ul style="list-style-type: none">・これまで実施してきた新型コロナウイルス感染症対策に対して、問題点・要望などさまざまな意見があることから、今後の対策事業実施に当たっては、更なる市民意見を起点とした検証が必要である。 <p>② 除雪未対象区間の解消について</p> <ul style="list-style-type: none">・高齢化対策としても、私道の市道への編入と除雪の実施について、更なる対応への調査・研究・提言が必要である。 <p>③ 学校周辺の交通安全対策について</p> <ul style="list-style-type: none">・行仁小学校の建て替えにより、校舎の位置が大きく変わったことから、既存の横断歩道の位置変更など、関係者との協議による更なる安全確保対策への取組が必要である。 <p>④ 障がい者にとって、利用しやすい市のサービス・施設について</p> <ul style="list-style-type: none">・市の基本的情報が健常者と同じレベルではなく、いろいろな施策を実施しても役に立っていないものがあるという意見からも、各種施策・事業実施にあたっては、多様な観点からの審議が更に重要となっている。	

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
プレミアム商品券は、前回と違って当たらない人が多かったようだ。もう少し当選率を上げて良い政策ではないのか。 次年度もやるようだったら、もっと当たるようにしてほしい。	会津若松商工会議所が実施した事業ではあるが、市内消費喚起対応策として市議会も予算を認めている。 次年度以降も同様の事業がある場合は、事業効果や市民要望も受け止め審議することとなる。	○	①		地域経済
市民割(宿泊補助)は3月までやるのか。 県民割もあることから、制度として分かりづらい。	市民割を先に市民に対して周知してきたが、県民割が始まったことから、分かりづらくなったと捉えている。 県の制度を見極めながら、市の制度の在り方を議論していきたい。	○	①		地域経済
ミニ新幹線はどの程度期待していいのか。	市議会としては答えられない。	○	①		交通
ミニ新幹線よりも、磐越西線の複線化の方が先の話ではないのか。 私たちが高齢化していく中で、免許返納などにより、電車・バスなどの利便性を高めてほしい。	磐越西線に関しては、会津全体の問題であることから、議長もメンバーとして参加している会津総合開発協議会などで議論してもらい、対応することになると考える。	○	①		交通
会津鉄道の直通化はできないのか。	これまでも検討されているが、課題が多いようである。	○	①		交通
観光は大事だ。活性化のためにも便利な交通機関は重要である。	ご意見として伺う。	○	②		交通

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
私道を市道に編入したいが、所有者が開発会社であり倒産している。 老人だけの3世帯で除雪対応が難しく、市役所による積極的な除雪支援をお願いしたい。	私有財産の市道への編入については、法律改正などを行えば、かなり困難な状態である。 除雪については、福祉的観点を持った対策がますます重要になっていることは認識している。 政策討論会で更なる対応策について検討を進め、市民サービスの向上につながるよう対応する。	○	①		雪害対策 道路
行仁小学校が新しくなり、これまで実施してきた才の神ができないらしい。 地域の行事であり、学校との協議により対応が可能となるようにしてほしい。	新たな校庭の排水機能を維持するためにも、重量物の設置や高温となる使用は避けたい。 しかし、地域と共にある学校として、住民と共に考える学校・市政を求めていく。	○	①		まちづくり 地域社会
視覚障がい者として、利用しにくい市のサービス・施設が多い。 例を挙げれば、中央通りはレンガのため、白杖がひっかかる、点字ブロックの色が分かりづらいなどがある。基本的な情報が、健常者と同じレベルではないので、いろいろな施策を実施しても役に立っていないものがある。	市のさまざまな事業・施策に発言者の思いが届くよう、議会としても意を用いながら日々対応していく。	○	①		障がい福祉
映画館は、どこにできるのか。	今の段階で市が何をするというものではない。民間の方が作りたいという話である。	○	①		地域経済
行仁小学校西側の道路の横断歩道の位置を、新しい校舎に合わせて設置できないか。	児童の安全確保のためにも早急な対応が必要である。現地を確認し、事後報告する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P5に記載)	交通安全




○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
市道1-6号線の交差点付近が改良されて便利になった。 道路がもっと良くなれば良い。	昨日開催した町北・高野地区の市民との意見交換会では、便利になった分、危険が増したという発言が当該地域からあった。 利便性と安全性確保のため、道路・交通網の整備については引き続き市民意見を取り入れ、検討していきたい。	○	①		道路
行仁小学校東側に児童の飛び出しを防ぐための柵がある。 道路敷地にあるようだが、除雪時に邪魔になる。	現地を確認し、対応を検討する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P6に記載)	雪害対策



市民との意見交換会・事後処理報告書

行仁地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>1. 行仁小学校西側道路の横断歩道について (P 3)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 行仁小学校西側の道路の横断歩道の位置を、新しい校舎に合わせて設置できないか。</p> <p>【事後処理結果】</p> <p>○これまでの経過 本年の「通学路合同点検」においても同様の要望があったが、新たに正門前付近への横断歩道設置については、近くの横断歩道を使うことで整理されている。</p> <p>○今回の対応 11/17 現地確認をした。これまでの横断歩道は2カ所あり、新校舎・校庭の出入り口とはかけ離れた場所に横断歩道が設置されている現状である。</p> <p>○現状と今後の対応 正門と交差点横断歩道が近接していることから、これまでの旧校舎正門前及び旧体育館入口前の横断歩道を今後も活用するのか、または新たに横断歩道設置が適切な箇所を求めるのか、学校関係者・道路管理者等による再討議が必要である。</p> <p>※別紙「令和3年度 通学路合同点検報告書」参照（P 9 参照）</p>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;">交差点横断歩道からみた正門付近</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;">旧体育館入り口前横断歩道</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;">旧校舎正門前横断歩道</div> </div> </div>

市民との意見交換会・事後処理報告書

行仁地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>2. 行仁小学校東側の柵について (P 4)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 行仁小学校東側に児童の飛び出しを防ぐための柵がある。道路敷地にあるようだが除雪時に邪魔になる。</p> <p>【事後処理結果】 ○今回の対応 現地調査を行い、新校舎・グラウンド建設にかかる内容を聞き取りした。</p> <p>○現状と今後の対応 ・11/17 現地確認 校舎・グラウンドの再整備により当該柵は撤去されている。 現在の道路敷に柵撤去の痕跡もないことから、これまでの柵については、学校敷地内に設置してあったものと考えられる。 ・11/17教育委員会総務課聞き取り 校舎・グラウンドの周囲は、今後の整備によって学校敷地内歩道として整備し、道路との境界を柵で覆うことになっている。 以上のことから、児童の安全確保と校舎東側道路の除雪対応は適切に行われるものとする。なお、学校敷地内歩道の除雪については、学校での対応となる。</p>	<p>校庭敷地と道路境界 ※電柱より右側に敷地内歩道を設置予定</p>  <p>校舎敷地内歩道と柵</p> 

(資料)

令和3年度 通学路合同点検報告書より抜粋

校名	危険箇所・要注意箇所	状況・内容	対応について
行仁小	行仁町6-1 学校西側の道路	行仁小学校新校舎完成に伴い、正門が北側に移動した。そのため、正門前に横断歩道がなく、登下校の際に、遠くの横断歩道を利用せず、正門前の道路を横断をする姿が多く見られる。児童の安全を確保するため、昇降口前に横断歩道が必要である。	○近くの横断歩道を使うことで対応
	行仁町6-1 学校西側の道路	旧校舎の正門前の横断歩道が、塗装がはげていて、ほとんど見えない状態になっている。この横断歩道は、多くの児童が利用している。運転者や歩行者から良く見えるように、そして、交通事故が起こる前に、横断歩道の塗装を塗り直して欲しい。	○道路を横断する際には、横断歩道のあるところまで行き、左右の安全を確認してからわたるように、今後も継続して指導 ○外側線は、旧行仁小校舎解体に伴う工事終了後（ガードパイプなどの工事）に、引き直す予定。 ○横断歩道の白線を引き直すよう上申しているの、横断歩道の予告表示とともに、早めに工事発注になる予定。
永和小	沼木の高速道路下 (第二緑地：通学路西)	今年度から沼木、中前田の集合場所になったところだが、車も待機でき、奥に入ると見えにくい場所であり、防犯上気を付ける必要がある。	○人目につかない場所では、連れ去り事件や非行行為に巻き込まれる恐れがあることをお話し、暗くなる時間帯には近づかないように指導している。 ○集合場所の検討 ○目隠しの樹木の必要性について検討 ○防犯のパトロール強化
	沼木地区 新潟運輸交差点から新121号線までの道路	朝7:30前後にこの区間を通り抜けるに使用する車が多い。用水路への転落防止のガードレールは設置されているが、道路が狭く歩行者と車の間にガードレールの設置はない。児童は、30cm程の幅を歩いている状況にあり大変危険。	○本道路は、通り抜けに使用されるため車同士がすれ違うタイミングは、歩行者側に車が膨らむ可能性があること、左折車がくるタイミングでは、車に巻き込まれる危険性があり、車の様子をよく見て歩くよう指導 ○幅員が狭いので、歩道を設置することはできない。外側線がうすい箇所については、引き直しを検討。
	上沼木の新121号線への交差点	交通量も多く、道幅も広いが歩行者用の信号がない。地区より要望を上げているとのことだが、歩行者用信号の設置がなされない状況。	○歩行者用の信号がないため、車用の信号を確認すること、車が止まった事を確認後、左右の確認をして横断するよう指導 ○歩行用信号機を上申（7月）